

患者さんと楽しい時間を

邑久病院でふれあいまつり

邑久病院ふれあいまつりが12月3日、同病院で開かれ、約60人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。

邑久病院の職員が、患者さんや家族の皆さんに楽しい時間をもってもらおうと企画。出演前、廊下で最終チェックするなど念の入れよう。職員・OB・ボランティアの皆さんが次々に登場し、練習を積んできた人形劇・手品・オカリナ演奏・手遊び・フラダンス・バルーンアート・舞踊を披露。

鑑賞していた患者さんたちも、『ふるさと』



職員が着物姿で舞踊披露。患者の皆さんも手拍子

など8曲のオカリナ演奏に合わせて歌を口ずさみ、舞踊に合わせ手拍子を打ち、拍手を送っていました。

終了後、参加者の皆さんから「良かったよ」「ありがとう」「またしてんな」という声が聞かれました。

みんな仲良く支え合おう

人権啓発フェスティバル

ゆめトピア長船で12月3日、人権啓発フェスティバルが開催されました。青少年健全育成推進大会と人権コンサートとの2部構成のフェスティバルで、立岡脩二市長は「瀬戸内市に住むみんなが元気で仲良くできるよう、社会の一員として支え合ってください」とあいさつ。表彰式では、今吉海斗君（福田保育園）ほか46人の人権啓発「文字」展や「明るい家庭づくり」作文・標語の優秀賞が表彰されました。その後、中島



表彰状が一人ひとりに手渡されます

啓江&HIROSHIのコンサートがあり、その美しい歌声に会場の皆さんは魅了されました。

ブロードバンドサービス開始

NTTの協力で裳掛・八日市・福岡と服部の一部

裳掛地域に12月12日からインターネットのブロードバンドサービス（ADSL）が開始されました。

虫明の吉崎英明さん（44歳）は写真右は、「待ち望んでいたブロードバンド環境が整い、一晩中かかっていた作業が数分で行えるようになりました」と満足している様子。

長船町八日市、福岡と服部の一部にもワイヤレス方式のブロードバンドサービスが開始されました。福岡の西野博志さん（39歳）は、

邑久町公民館と邑久高校連携深め

「インターネットワーク事業」を締結

邑久町公民館と邑久高等学校が11月30日、協力と連携を深め、地域の協働社会の仕組みを作るうと、「こうこうネットワーク事業」の覚書を締結しました。同公民館で開いた調印式には、立岡脩二市長が立ち会い、原田直樹校長と松井一彦館長が覚書に署名しました。

公民館講座でパソコンや読み聞かせボランティアなどを養成し、講座を終えた生徒たちは地域ボランティアとして活動。同校は来年度の新入生から単位の導入し、ボランティア活動に参加した生徒に、総合的な学習「瀬戸内未来学」の単位を与えます。



福田地区文化祭で民踊民舞「雪椿」を披露する皆さん

堂々の発表と深まる交流

福田地区文化祭

11月20日、福田コミュニケーションセンターで福田地区文化祭が開催され、ステージ発表や展示作品を鑑賞に、大勢の皆さんが訪れました。

29の個人や団体が次々にステージに立ち、傘踊りや日本舞踊、オカリナ演奏などを披露。会場からは大きな拍手が送られました。

作品展示会場には水墨画や書、油絵など約100点が並べられ、地元の皆さんが入れ替わり立ち替わり訪れ、感心しながら作品を鑑賞していました。

5回目となった同文化祭。年々鑑賞に訪れる人が増え、会場が交流の場にもなっています。



調印後、原田校長（左）とがっちり握手する松井公民館長

交流しながら腕競つ

市長杯グラウンドゴルフ大会

市長杯グラウンドゴルフ大会が11月18日、邑久スポーツ公園で開かれ、市内のグラウンドゴルフ愛好者195人が交流を深めながら腕を競いました。

8ホールを3回回り合計得点を競ったこの大会。参加者の皆さんは、「入った」「惜しいなあ」などと声を掛け合いながら、晴れ渡った秋空の下で伸び伸びとプレー。

市長杯を手にしたのは、男性の部が正富隆憲さん（73歳・邑久町本庄）、女性の部が新免一子さん（74歳・邑久町豊原）でした。



インターネットは仕事に不可欠という吉崎さん。効率アップ

ワイヤレス方式の受信アンテナ



「ナイス！」